

イノベーション創出強化研究推進事業 28022C

土着天敵と天敵製剤<w天敵>を用いた果樹の持続的ハダニ防除体系の確立

研究成果伝達会の開催について

私どもは、平成 28 年度より開始した、イノベーション創出強化研究推進事業「土着天敵と天敵製剤<w天敵>を用いた果樹の持続的ハダニ防除体系の確立」の推進により、「土着天敵の保全的利用」と「保護増殖資材を用いた天敵放飼」を合理的に組み合わせ、安定的かつ持続的な新しい果樹のハダニ防除体系の構築を進めて参りました。本研究課題は、従来の化学農薬に依存した防除体系を、天敵を主体とした防除体系に切り替えることにより、薬剤抵抗性の心配がなく、輸出にも対応し易いハダニ防除を実現することを目標としております。

このたび事業の最終年度にあたり、「研究成果伝達会」を開催いたします。この伝達会では、私どもが新たに構築した「天敵を主体とする<w天敵>ハダニ防除体系」の概要と、リンゴ、ナシ、オウトウ、ハウスブドウ、ハウスミカンの5つの作目について、現地試験を繰り返すことにより実証されたモデル体系を紹介いたします。また、防除体系を実践された生産現場の方の意見を交えて、普及に向けた方策の検討を行います。果樹病虫害防除に携わる関係者の方々に広くご参加いただき、本事業での研究成果をご紹介するとともに、今後の研究や普及展開について意見を交換する場にしたいと考えています。是非ご参加いただきますようお願い申し上げます。

1. 開催日時

平成31年1月24日（木） 13:00～17:00（12:30受付開始）

2. 開催場所

新石原ビル5階ホール（別紙の地図をご参照ください）

〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1丁目3-15

地下鉄四つ橋線、肥後橋駅5-B出口より直結

3. 主催・後援

主催：農食事業 28022C コンソーシアム

後援：農研機構果樹茶業研究部門

：全国農業協同組合連合会

4. プログラム

1) 開会挨拶 農研機構果樹茶業研究部門生産・流通研究領域長 中村ゆり

2) 趣旨説明 農食事業 28022C コンソーシアム 外山晶敏

3) 成果発表（座長：外山晶敏、岸本英成）

① <w天>ハダニ防除体系のコンセプト（農研機構果樹茶業研究部門）

② <w天>防除体系の基盤技術

- ・薬剤の影響（農研機構果樹茶業研究部門）
- ・下草管理（同上）
- ・バンカーシート®を用いた天敵放飼（石原産業（株）中央研究所）

- ③ リンゴにおける＜w天＞防除体系（秋田県果樹試験場）
- ④ オウトウにおける＜w天＞防除体系（山形県農業総合研究センター園芸試験場）
- ⑤ ナシにおける＜w天＞防除体系（千葉県農林総合研究センター）
- ⑥ 施設ブドウにおける＜w天＞防除体系（島根県農業技術センター）
- ⑦ 施設カンキツにおける＜w天＞防除体系（佐賀県上場営農センター）
- ⑧ 現場からの声～＜w天＞防除体系実践報告

4) 意見交換（司会進行：外山晶敏）

5) 閉会

5. 参集範囲

行政・普及関係者、研究者、農業団体、そのほか主催者が参加を認める者

6. 参加申し込み

参加申込書を下記事務局メールアドレスにご送付ください

メール件名に【参加申込】とお書き添えください

送付先 : TK-wten@ml.affrc.go.jp

申込期限 : 平成31年1月15日（火）

*参加申込書（別紙）は下記案内からもダウンロードできます

<http://www.naro.affrc.go.jp/nifts/contents/kaigi/kajyukenyuukai/index.html>

7. 参加費

無料

8. 定員

150名程度（先着順）

9. その他

発表会終了後、北京料理 徐園（大阪府大阪市西区江戸堀1丁目15-30）にて情報交換会を開催いたします（会費（5,000円）は当日申し受けます）。

参加を希望される方は参加申込書（別紙）にてお申し込み下さい。なお、お申し込み後のキャンセルは一切受付できませんので、ご理解とご協力をお願いいたします。

10. 事務局（問い合わせ先）

農研機構果樹茶業研究部門 生産流通研究領域 外山晶敏

リンゴ研究領域 岸本英成

E-mail: TK-wten@ml.affrc.go.jp Tel: 029-838-6550